

フォトグラファー宮本直孝 × アクセプションズ 共同企画
「母の日 ～I'm a mother of a child with down syndrome～」

ダウン症がある子とその母 21組の写真展
5月8日（月）～5月14日（日）：母の日 東京メトロ表参道駅にて開催

NPO法人アクセプションズ（東京江東区/代表理事：古市理代）は、フォトグラファー宮本直孝氏との共同企画として、日本で初めて、ダウン症のある子と“その母”に限定した写真展を“母の日”に向け、5月8日（月）～5月14日（日）の一週間、東京メトロ表参道駅のコンコース（ADウォール・B1出口付近）にて開催致します。



ダウン症（正式名称：ダウン症候群）は、通常、細胞の21番目染色体が1本多い3本ある（21トリソミー）ことによって起こる、先天性の症候群です。性別や人種、経済状況などにかかわらず、どの国にも約800人から1,000人に1人の割合で生まれます。

本企画では、ダウン症をひとくくりではなく、その親子、その母一人ひとりの姿にせまります。障がいがある子どもを育てる中で生じる、不安や苦悩、それを乗り越える中で感じる喜び、強さ、優しさ。写真を通じて、21組の親子それぞれのストーリーを感じられることでしょう。

私たちは、障がいがある人もない人も、その人らしく、もっともっと皆が暮らしやすい社会を目指して活動しております。

“母の日”、誰もが“母”に、そして家族に感謝するこの素敵な日に、私たちのイベントをお取り上げ頂くことを願っております。本企画のご取材、何卒よろしく願いいたします。

■ 実施概要

タイトル : 母の日 ~I'm a mother of a child with down syndrome~

ポートレート : ダウン症のある子とその母 21組

日時 : 2016年 5月 8日 (月) ~5月 14日 (日) ※母の日は5月14日 (日)

場所 : 東京メトロ表参道駅コンコース (AD ウォール・B1 出口付近)

主催 : フォトグラファー宮本直孝・NPO法人アクセプションズ

後援 : 公益財団法人 日本ダウン症協会

ウェブサイト : <http://acceptions.org/md2017/>

■ 宮本直孝 / NAOTAKA MIYAMOTO プロフィール

1961年静岡県生まれ。1990年から1991年の間、イタリアでオリビエーロ・トスカニーニに師事。2007年以降、オープンスペースでの写真展を多数開催。

<http://www.naomiyamoto.com>

[これまでの展示実績]

2007年 「forty six portraits of beautiful women」 表参道・スパイラル

2010年 「COVER GIRLS」 表参道・スパイラル

2010年 「THE CATS」 表参道・スパイラル

2010年 「Fill the Cup with Hope」 WFP チャリティ写真展 表参道・GYRE

2012年 「ロンドンパラリンピック選手写真展」 表参道駅 AD ウォール

2016年 「Portraits of Refugees in Japan-難民はここにいます。」 表参道駅 AD ウォール

■ 制作協力

レタッチ 佐藤加奈子

アートディレクター 柴田鉄治

ヘア Tomo Tamura ・ Kazuki Fujiwara

ヘアメイク 田中宏典

メイク 桜井浩・森野友香子

スタイリスト 池田奈加子・大貫まりこ

■ NPO法人 アクセプションズについて

ダウン症のある子を持つ親たちが 2012年に立ち上げた団体です。ダウン症の当事者やご家族が健やかに暮らせる社会を目指して活動しています。当事者でない方々にも、私たちの活動を通じて少しでもダウン症候群への理解・関心を深めていただきたいと思います。

【主な活動内容】

「バディウォーク」

ダウン症のある人と一緒に歩く、世界的なチャリティウォーキングイベント

「M.O.D.S」

様々なアーティストと交流し、ダウン症のある人々と音楽を楽しむチャリティーコンサート

「Down's Innovations」

参加者の意見、アイデアを通じ、活動をクリエイトする勉強会

■ 本件に関するお問い合わせ

NPO 法人アクセプションズ事務局 info@acceptions.org

担当 : 古市 (ふるいち) 080-5187-3465

※本件について、東京メトロ、表参道駅へのお問合せはご遠慮ください。